

MEMS - ONEプロジェクト成果発表会の開催案内

MEMSシステム開発センター

MEMS産業の振興と発展をソフト面で支援するインフラ構築を狙いとしたMEMS-ONEプロジェクトも最終年度に入り、MemsONE（メムスワンと呼ぶ）の開発も大詰めを迎えています。昨年度までは断片しか見えなかったMemsONEも、今年度に入って結合検証が進むに連れ、全体像が見えてきています。

MemsONEは、起動するとフレームワークと呼ばれるGUI（Graphic User Interface）機能が立ち上がり、ユーザはこの機能を介して対話的に解析処理を行うことができます。解析した結果は、図やグラフおよびアニメーションと言った表示機能で容易に確認することが可能です。一方、初心者支援のための知識データや材料特性データの取得も着々と進んでいます。

今後は全体システムとしての統合検証を実施して、全体の完成度を高めると共に、一層のデータ取得強化と版および版（最終版）リリースに向けて邁進中です。

このような状況下、昨年度に引き続き「MEMS-ONEプロジェクト成果発表会」を今秋に開催致します。本発表会では、最終的にMemsONEが搭載する機能の概要と特長、活用方法のデモ、リリース計画等に関する最新情報をご案内致します。昨年度と異なる点としては、発表内容の充実化（開発の進んだ実ソフトをベースとしている）、会場を東京国際フォーラムに変更したことが挙げられます。また、マイクロマシン展においても、ビデオによるMemsONEの紹介、解析事例デモ、パネル展示、パンフレット配布を行います。

尚、本発表会は、下記プログラムにて開催致しますので、多くの方のご来場をお待ちしています。

日時：2006年11月9日（木）13：00～16：15

場所：東京国際フォーラム ホールD7

参加：無料

主催：（財）マイクロマシンセンター
MEMS-ONEプロジェクト推進委員会

共催：（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構

後援：経済産業省

プログラム：[司会：京都大学 小寺秀俊教授]

[セッション1：オープニング]

13：00-13：15 主催者挨拶

13：15-13：30 主賓挨拶

13：30-14：00 基調講演「ファインMEMSからの
MemsONEへの期待」

14：00-14：15 休憩

[セッション2：MemsONEの機能概要とデモ]

14：15-14：35 機能の概要と特長

14：35-15：20 設計考案からプロセス・マスク設計、
動作検証まで

15：20-15：25 質疑応答

[セッション3：MemsONEの 版リリース案内]

15：25-15：35 今後のリリース構想について

15：35-15：50 版リリースについて

15：50-16：00 質疑応答

[セッション4：クロージング]

16：00-16：15 MemsONEサポートセンター構想に
ついて

< 参加要領 >

- ・ 申込方法：E-mail：mems1@mmc.or.jp 宛てに、お名前、法人名、部署名、役職、住所、E-mailアドレス、電話番号、ファックス番号をご記入の上、お申し込み下さい。お申し込みを確認後、メール返信致しますので、当日返信メールのコピーを受付にご持参下さい。尚、当日入場をご希望の方は受付でご確認下さい。空席があれば受付を致します。

- ・ 申込期限：11月1日（水）まで

< お問合せ先 >

本件に関するお問い合わせは、MEMS-ONEプロジェクト事務局（TEL：03-5835-1870）まで

本発表会の終了後のターゲットとしては、版配布、版配布を下記にて実施致します。ご期待下さい。

1) 版リリース時期と内容

版配布の目的は、ユーザの方々に現状の出来栄を評価戴き、この結果を 版に可能な限り反映して、一層完成度を上げる事です。版の配布は11月中旬、受付開始は10月初旬を予定しています。

2) 版リリース時期と内容

版とは、本プロジェクトの最終成果版で、来年5月頃にリリースを予定しています。